

令和7年度補正予算

令和7年第4回鳴沢村議会定例会(12月議会)において、鳴沢村一般会計補正予算案が提出され、12月19日の本会議で可決・成立しました。

一般会計では、補正前の予算額に4,091万円を追加し、補正後の予算額は36億3,895万8千円となりました。

また、特別会計等については、合計で補正前の予算額に1,129万4千円を追加し、補正後の予算額は8億6,736万6千円となりました。

この結果、全会計の補正後予算額は47億5,488万4千円となりました。

令和7年度予算額の状況(会計別)

会計名	補正前額 A	補正額 B	補正後額 A+B
一般会計	35億9,804万8千円	4,091万円	36億3,895万8千円
特別会計	8億5,607万2千円	1,129万4千円	8億6,736万6千円
国民健康保険	4億4,684万1千円	38万円	4億4,722万1千円
介護保険	3億2,996万1千円	439万8千円	3億3,435万9千円
介護予防支援事業	82万9千円	—	82万9千円
後期高齢者医療	7,844万1千円	651万6千円	8,495万7千円
公営企業会計	1億6,996万4千円	—	1億6,996万4千円
簡易水道事業	2億4,856万円	—	2億4,856万円
合計	46億1,396万8万円	5,220万4千円	47億5,488万4千円

一般会計 補正予算の主な概要

企画開発行政諸費

村の最上位計画となる第6次長期総合計画については、令和8年度中の策定を予定していますが、十分な策定期間を確保するため、令和7年度中に業務委託業者を決定し、令和8年4月から策定業務に着手することとしたことから、策定業務に係る委託料を増額するものです。

- 事業費 850万5千円
- 財源 一般財源(全額)

共通電算機整備・管理事業

住民情報システムを標準準拠システムへ移行し、ガバメントクラウド上でデータの保管および運用を行うため、ガバメントクラウドの利用料を増額するものです。

- 事業費 457万2千円
- 財源 一般財源(全額)

小学校管理運営費

令和9年度末をもって蛍光管ライトの生産が終了することから、校舎において蛍光管を使用している箇所について、LED照明への更新を行う必要があります。

LED照明設置工事に係る補助制度の活用を見据え、事業全体を前倒して実施する必要があることから、更新に向けた設計業務等に要する経費を増額するものです。

- 事業費 682万円
- 財源 一般財源(全額)

後期高齢者医療保険特別会計 補正予算の主な概要

広域連合負担金納付事業

被保険者数の増加とともに保険料収入見込み額が増加し、それに伴い、広域連合の保険料負担金が増額するものです。

- 事業費 600万円
- 財源 後期高齢者医療保険料(全額)